

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日よりよい明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 こどもトラスト、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

こんにちは。渋澤健です。

東京では6月後半、6日連続の真夏日となり、39年ぶりの記録となったそうですが、7月も暑い日々が続いています。どうぞご自愛くださいませ。

さて、株式市場は低温の傾向が続いています。このような時こそ、 α (アルファ=超過リターン※1) に着眼すべきであると私は考えます。

相場が右上がりの一本調子のときには超過リターンの α がゼロであるインデックス型ファンドは、市場感度の β が1.0なので株式市場と同じ利益を上げることができます。

相場が右上がりのときは、 α がゼロということは気になることではないかもしれませんが、株式市場が横ばい、あるいは下落しているときはどうでしょう。できれば、超過リターンの α がほしいと思いませんか?そして、その α の源泉となるが、コモンズ30ファンドが目指している企業の持続的な価値創造なのです。

α が期待できて、 β (※2)が1.0より低くてリスクを抑えている真のアクティブ型投信は長期投資の基本中の基本です。長期的なリスク・リターンを踏まえて、アクティブ型ファンドの運用コストが適切であるかを判断すべきです。

また、真のアクティブ型の特長とは経済的な利益還元に限られたことだけではありません。社会的利益の還元も求めています。

コモンズ投信の存在意義を示すミッション・ステートメントとは「一人ひとりの未来を信じる力を合わせて、次の時代を共に拓く」です。

長期投資とは「未来を信じる力」。持続可能な社会を築くためにも「未来を信じる力」が不可欠です。

渋澤と伊井の「今月の想い」

持続可能な社会には経済的な利益還元が不可欠ですが、経済的リターンを追求するだけではWin-Lose、ゼロサム、格差を生む世の中に陥り、持続可能な社会を達成することができません。経済的リターンと共に社会的インパクトも実現できるからこそ、インクルーシブ(包摂性)な世の中で持続可能性が達成できるのです。「社会的インパクト」を期待しているコモンズ投信の取り組みの一つがコモンズSEEDCap(社会起業家応援プログラム)です。

6月29日に第9回コモンズSEEDCapの応援先をNPO法人PIECES(ピースーズ)の小澤いぶぎさんに決定しました。

一人ひとりの未来を信じる力を合わせることによって、次の時代を共に拓くことができます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

※1・・・リスク調整後のリターンが、どれだけ市場平均(ベンチマーク)のリターンを上回っているかを表す指標。

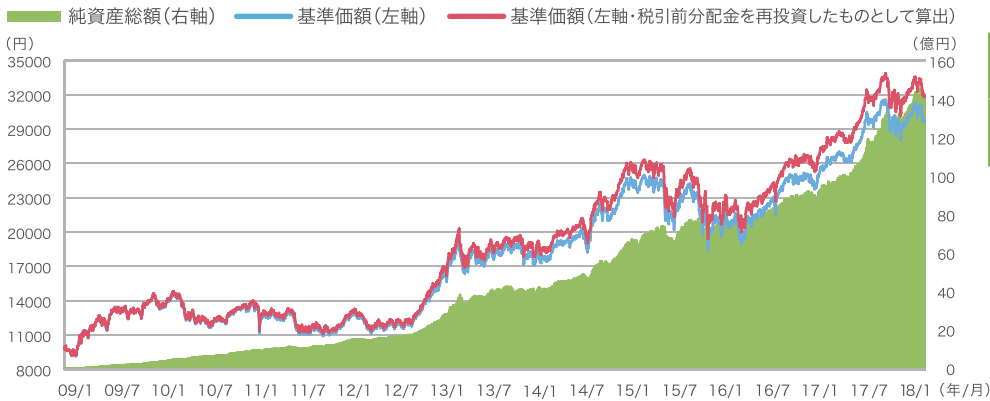
※2・・・ポートフォリオ(ここではコモンズ30ファンド)と市場全体(市場平均)との連動性を測るリスク指標。一般に、 β 値が1であれば市場平均と同じ値動きを示し、1より大きければ市場平均より値動きが大きく、逆に1より小さければ市場平均より値動きが小さいことを示す。



コモンズ投信株式会社
取締役会長
渋澤 健

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

■ 基準価額の推移



■ ファンドのデータ

(2018年6月29日付)

基準価額	29,589円
純資産総額	14,169百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.0584%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2018年6月29日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
▲1.94%	1.14%	▲0.97%	13.71%	24.74%	76.92%	217.57%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 分配実績(1万口あたり、税引前)

第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	第9期 (2018年1月18日)	設定来累計
200円	220円	0円	240円	250円	1,360円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

■ 運用状況

◎運用レビュー

6月のファンドの月間リターンは1.94%の下落となりました。

◎6月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「カカココム(+5.61%)」、「ダイキン工業(+5.48%)」、「シスメックス(+5.40%)」となりました。カカココムは、米中貿易摩擦などに影響されない内需成長株として注目されました。ダイキン工業は、2020年度までの経営計画を発表、その高い利益成長力がポジティブ視されました。シスメックスは、ヘマトロジー(血球計数)の検査装置および試薬で高いシェアを持っていますが、試薬の売り上げ拡大で安定的に利益成長できる銘柄として評価が高まりました。

下位3銘柄は、「堀場製作所(▲14.46%)」、「コマツ(▲11.68%)」、「信越化学工業(▲9.34%)」となりました。堀場製作所は、貿易摩擦問題による世界経済の変調や日本製品への関税引き上げの影響が懸念されました。コマツは、米中貿易摩擦問題が激しくなるなか、中国を含むアジアで強い地盤を持つことなどが不安視されました。信越化学工業は、ハイテク株を多く含む米ナスダック市場の下落が、半導体材料を利益成長ドライバーにしている同社株にとって悪材料となりました。

シニア・アナリスト 上野 武昭

◎運用責任者メッセージ

6月の内外金融市場は、米朝首脳会談、欧米金融政策、米中貿易摩擦協議を確認しながらの不安定な相場展開となりました。特に、月末にかけては米中貿易摩擦懸念が高まり、株式市場は調整局面となりました。

国内株式市場でも、米中貿易摩擦懸念からリスク回避傾向が強まり、外需銘柄中心に軟調となりました。業種別では、石油石炭、水産・農林業、医薬品、食料品が上昇する相場となりました。また、6月は3月決算企業の株主総会シーズンでしたが、株主提案の中にも有意義なものが見られたり、株主から環境などESGに対する要望が増えるなど、株主総会にも変化が見られるようになりました。

当ファンドは、グローバルに活躍する日本企業が中心になっているため、前述の相場展開ではやや苦戦する結果となっていますが、年初からの騰落率では引き続き、TOPIX(東証一部株価指数)や日経平均を上回る実績となっています。当面、不透明な相場展開を想定していますが、長期的な視点で外部環境の変化にも強い企業への投資を続けて参ります。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

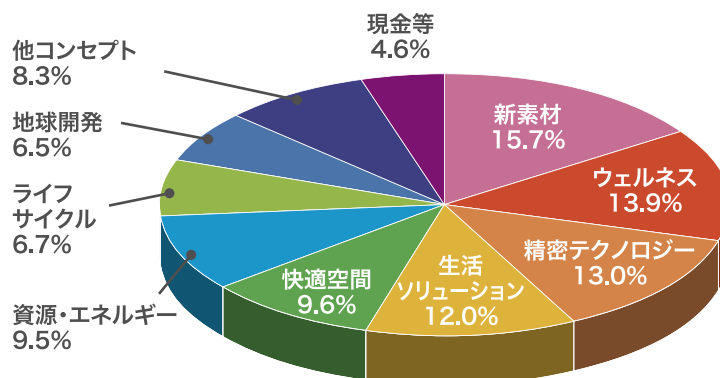
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	95.4%	3.7%
現金等	4.6%	▲3.7%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2018年6月29日付)



組入上位10銘柄

(2018年6月29日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	4.0%
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	3.8%
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku, 世界を代表する精密加工装置メーカー	3.6%
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.6%
2371	カカココム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.6%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.6%
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.6%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.6%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.5%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.5%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピック!

6月はダイキン工業の株価が5.48%上昇しました。2019年3月期第1四半期の決算発表を控え、外部環境に左右されずに業績拡大が見込める企業として注目されました。同社は2018年3月期まで5期連続で最高業績(売上高・営業利益)を更新していますが、一段の高みを狙う戦略経営計画「FUSION20」(2018~2020年度の3カ年分)を発表しました。2021年3月期に売上高2.9兆円(2018年3月期比較で27%増)、営業利益3480億円(同37%増)を目指すものです。北米市場の深耕、アジア市場の成長、保守サービスまで含めたソリューション事業の拡大などが牽引します。環境意識が高まるなか、オゾン層保護や温暖化抑制のために、先進国では2020年、新興国では2030年までに、空調機器において地球温暖化係数(※)の低い新冷媒に切り替えていかなければいけません。同社は空調機器と冷媒の両方を開発・生産する世界的なメーカーです。環境規制強化の流れは、優位性を発揮するチャンスになると考えられます。

(※)二酸化炭素、メタン、亜酸化窒素などの各種の温室効果ガス毎に定められる、温室効果の程度を示す値。

シニア・アナリスト 上野 武昭

都市と森をつなぐmore treesとコモンズピクニック

国内外で森林保全活動を展開するmore trees事務局長 水谷伸吉氏が第8回SEEDCap応援先選ばれたのは昨年7月。決定に導いたのは、「都市と森をつなぐ」というメッセージでした。

この1年more trees 水谷氏はコモンズ投信と共に様々なイベントを開催。

建築家 隈 研吾氏デザインの「つみぎ」を使ったこどもトラストセミナーでは、こどもたちは世界や日本の森のことを学びながら、more treesの「つみぎ」を使って、自分たちが未来に欲しい町を作りました。

<https://park.common30.jp/2017/11/with-more-trees.html>

9周年イベントでは大勢のお仲間(受益者)の前で活動報告をいただき、また「どんな風にしたらmore treesの活動にもっと多くの人が参加してくれるだろうか」ということをこどもたちと話し合ってくださいました。<https://www.common30.jp/9th/>

「一人ひとりの未来を信じる力を合わせて、次の時代を共に拓く」、これはコモンズ投信が掲げるミッション。こどもたちだけでなく大人もmore treesの活動を通して、私たちの消費、投資、寄付といったお金の行方、様々な場面でのひとりひとりの選択が、自分たちの未来をつくっているのだということに気づくことができます。

そして1年の応援期間の最後に、more treesの協力のもと、お仲間と社員28名で普段はなかなか訪れることのできない「森の現場」を訪れ、間伐体験をすることができました。<https://park.common30.jp/2018/06/more-trees.html>



(コモンズピクニック 6月24日(日) 長野県小諸)

SEEDCap担当 馬越 裕子

第9回コモンズSEEDCap応援先をNPO法人PIECESの小澤いぶき氏に決定!

6月下旬に開催した最終選考委員会において、高橋陽子氏(公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長)、山田泰久氏(日本財団 NPO法人CANPANセンター代表理事)、高橋一朗氏(西武信用金庫 常務理事 営業推進部長 兼 法人推進部長)ら3名の外部審査委員、および3名のコモンズ投信内部委員で協議した結果、「子どもの孤立」の問題に取り組むNPO法人PIECESの小澤いぶきさんを第9回コモンズSEEDCap応援先に選定いたしました。

選定結果の大きな要因となったのが、コモンズ30ファンドのお仲間(受益者)と社員から寄せられた小澤さんを推薦する声の多さ。全体の推薦数自体も過去最多でしたが、現在報道などでも多く取り沙汰され益々深刻化している児童虐待の事件などに心を痛めた方々が多く推薦の声をあげました。選定に参加したのは「はじめて」という方も多く、こどもたちをとりまく社会課題の解決に急を要すると感じた方が「推薦」という形で行動を起こしました。

プレスリリースはこちら→<https://www.common30.jp/files/uploads/NewsRelease20180702.pdf>

ブログはこちらをご覧ください。→<https://park.common30.jp/2018/07/seedcap.html>

授賞式は、来る10月14日(日)開催の第10回コモンズ社会起業家フォーラムにて行います。また最終候補者である深尾さん(京都地域創造基金)、濱川夫妻(アースカンパニー)の活動の広報にも尽力して参ります。最終候補者のみなさんと活動団体の今後の活躍に是非ご注目ください。尽力して参ります。最終候補者のみなさんと活動団体の今後の活躍に是非ご注目ください。



NPO法人PIECES(ピースーズ)
小澤いぶきさん

SEEDCap 担当 馬越 裕子

■ お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

渋澤健が語る@福岡 よりよい明日のためのお金の使い方



・30社への厳選投資の意義にとっても共感しました。
 ・αとβのところは少し難しかったですが、何とか理解でき、なるほどと思えました。今すぐにでもつみたて投資をしなくてはという気持ちになりました。

未来に向けて起業家を応援したり実際にフォーラムを行っていることがすごいと思いました。よりよい明日のために日々動いていらっしゃる事が良くわかりました。ありがとうございました。



コモンズ30塾味の素×NPOマドレポニータで取組む「ダイバーシティ」



若い女性が多いのに驚きました。学びの場として有意義でした。

所属する組織のダイバーシティの取組みのヒントを得るため参加しました。自分の本質に向き合う＝フィジカルストレングスというのが学びでした。



はじめてのコモンズ(ファンド説明会)



今までの復習と今後に向けてどうするかを考えるのにちょうどよい機会となりました。コモンズ30の全体像が具体的に理解できたところが良かったと思いました。少人数のセミナーで全体が良く見えるところが好印象でした。

投資については勉強を始めたばかりですが、質問もしやすいセミナーで理解が深まりました。



■ Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所	
はじめてのコモンズ	大阪	7月7日(土)	14:30~15:50	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
	金沢	7月12日(木)	19:00~20:30	石川県金沢市(石川県女性センター)
	名古屋	7月14日(土)	14:00~15:20	愛知県名古屋市(ウィンクあいち)
	東京	7月15日(日)	14:00~15:20	東京都中央区(FinGate)
	福岡	7月22日(日)	13:30~14:50	福岡県福岡市(JR博多シティ会議室)
コモンズ投信運用報告会	大阪	7月7日(土)	16:00~17:00	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
	名古屋	7月14日(土)	15:30~16:30	愛知県名古屋市(ウィンクあいち)
	東京	7月15日(日)	15:30~16:30	東京都中央区(FinGate)
	福岡	7月22日(日)	15:00~16:00	福岡県福岡市(JR博多シティ会議室)
【第2回】コモンズ・パートナーズ・ミーティング	7月27日(金)	19:00~20:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
くつろぎBARで暑気払い!	8月5日(日)	13:30~16:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
【夏休み企画!】 こどもトラストセミナーで【セブン&アイ】を体験しよう!	8月11日(土)	10:30~13:30	神奈川県横浜市 (株)セブン&アイ・ホールディングス 伊藤研修センター)	
【コモンズ30塾】「企業との対話」 統合レポートワークショップ「堀場製作所」& びわこ工場E-HARBOR見学	8月24日(金)	12:30~17:30	滋賀県大津市 (株)堀場製作所びわこ工場E-HARBOR)	

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	加入協会					つみたて NISA取扱
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			○	
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○					
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○			○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○					○
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○				
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○					○
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○				○
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○					○
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○				○
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○					
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○				○
静銀ティーム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○					●
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第7号	○	○				●
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第6号	○					●
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第3号	○					●
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第10号	○	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○				○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第142号	○	○	○		○	●
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第1977号	○					●
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商)第5号	○					●
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第56号	○					●
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第7号	○	○				
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金)第3号	○					

●はつみたてNISAのみ

■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくごお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	<p>当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。</p>
流動性リスク	<p>有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。</p>
為替変動リスクおよび カントリーリスク	<p>外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。</p>

■ その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.0584%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認のうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>